
STORE 系列のリスト ;
STORE A:系列名 B:系列名 ; (PC バージョンのみ)

機能 :

STORE は microTSP フォーマットのデータバンクファイルに書き込みます.

使用法:

MicroTSP フォーマットのデータバンクファイルは, microTSP と TSP との間でデータの交換を行う場合に役に立ちます. このファイルは普通 (編集可能で, 非バイナリー) のファイルで, コメント, 期種, 開始時期と終了時期, そしてデータ値 (1 行に 1 つ) を含んでいます. 詳細は microTSP の文書をご覧ください. このファイルは, ディスクスペース使用量や入出に必要な時間に関して効率的ではありませんが, 編集が簡単で, 手でデータの改訂が簡単にできます. TSP は, PC では C:\foo\ser のような任意のパス名を使うことができません. コンピュータ間で通常の TSP データバンクを移動するには, DBCOPY コマンドを使ってください.

STORE で現在のファイルに書き込むとき, 現在のコメントを残し, 常に現在の日付を書き込みます. 時系列だけが保存されます—行列, パラメータなどは通常の TSP データバンクにだけ保存することができます.

FETCH コマンドは, STORE によって作成されたファイルを読みます.

例:

```
STORE X Y;
```

は, 系列 X と Y をファイル X.DB と Y.DB に書き込みます.

参考文献:

Hall, Robert E., and Lilien, David, **MicroTSP Version 6.5 User's Manual**, Quantitative Micro Software, 1989.